

貸借対照表

令和02年02月29日 現在

南山物産株式会社

(単位：円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
【流動資産】	13,613,247	【流動負債】	1,802,034
現金及び預金	9,259,233	買掛金	1,487,883
売掛金	2,385,468	未払金	199,455
有価証券	50,000	預り金	44,696
商品	1,004,382	未払法人税等	70,000
貯蔵品	28,700	【固定負債】	11,796,000
未収入金	835,064	長期借入金	11,796,000
仮払金	50,400	負債の部合計	13,598,034
【固定資産】	1,020,389	純資産の部	
無形固定資産	183,734	科目	金額
ソフトウェア	183,734	【株主資本】	2,330,761
投資その他の資産	836,655	資本金	10,000,000
長期前払費用	271,375	利益剰余金	△ 7,669,239
敷金	65,280	その他利益剰余金	△ 7,669,239
差入保証金	500,000	繰越利益剰余金	△ 7,669,239
【繰延資産】	1,295,159	(うち当期純利益)	3,938
創立費	75,000	純資産の部合計	2,330,761
開業費	1,220,159	負債・純資産の部合計	15,928,795
資産の部合計	15,928,795		

## 個別注記表

自 平成31年03月01日  
至 令和02年02月29日

南山物産株式会社

1. この計算書類は、「中小企業の会計に関する指針」によって作成しています。

2. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 資産の評価基準及び評価方法

①棚卸資産の評価基準及び評価方法

移動平均法による原価法

(2) 固定資産の減価償却の方法

①有形固定資産

定率法（ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物（附属設備を除く。）及び平成28年4月1日以降取得した建物附属設備並びに構築物については定額法）を採用しています。

②無形固定資産

定額法を採用しています。

(3) その他計算書類の作成のための基本となる重要事項

①消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜方式によっています。

3. 貸借対照表に関する注記

有形固定資産の減価償却累計額 0千円

4. 株主資本等変動計算書に関する注記

(1) 当該事業年度の末日における発行済株式の数 1,000株

(2) 当該事業年度の末日における自己株式の数 1,000株

以上